

Business Report

株主の皆さまへ

2010年3月期(第13期)のご報告
(2009年4月1日～2010年3月31日)

mmw

Marvelous Entertainment Inc.



経営理念

音とゲームと映像を融合させた
新しいエンターテインメントの創造

Mission (使命)

Entertainment Spirits!!
楽しみましょう。楽しませましょう。

行動指針

1. 法令の遵守
2. 商品・サービスの品質保証
3. 社内ルールの遵守
4. 不正行為の撲滅

目次

事業紹介	1
トップメッセージ	3
事業概況	
音楽映像事業	5
デジタルコンテンツ事業	6
舞台公演事業	7
連結財務諸表(要約)	8
株主優待のご案内	9
株式会社概要・株主メモ	10
会社概要	裏表紙

さまざまなメディア、さまざまな 融合させた新しいエンターテイ

事業紹介

音楽映像事業

キャラクターやコンテンツをベースに、
音楽商品や映像商品の企画制作・
商品化を行います

アニメーションを中心としたCDやDVDなどの音楽・
映像作品の企画・制作・発売を行っています。専属
アーティストの育成やコンテンツの配信にも積極
的に取り組んでいます。

Audio & Visual

デジタルコンテンツ事業

家庭用ゲーム機向けソフト及び、
PC・モバイル向けブラウザゲーム等の
企画・制作・発売を行います

家庭用ゲーム機向けソフトに加え、PC・モバイル
向けブラウザゲームやソーシャルアプリの企画・
制作・発売を行っています。常に自由で独創的な企
画の創出を心がけ、ヒットシリーズ「牧場物語」の
ように末永くお楽しみいただけるコンテンツの制
作を推進しています。

Digital Contents



国・地域で、音とゲームと映像を メントを創造します。

舞台公演事業

ミュージカル、舞台公演などの
“リアルコンテンツ”の
企画・制作・興行を行います

五感でエンターテイメントを感じることのできる
ミュージカルなどの“リアルコンテンツ”の企画・
制作・興行を行います。この分野における第一人者
として、社会現象化した「ミュージカル『テニスの
王子様』」シリーズをはじめ、新たな驚きと感動を
与える作品を提供しています。

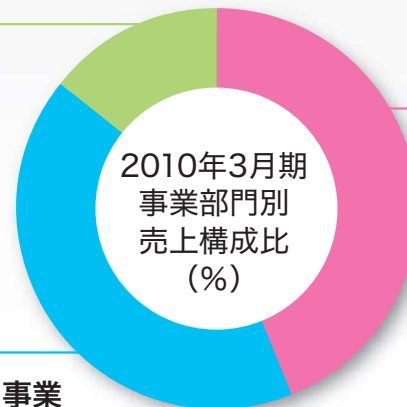
Show Business

■ 舞台公演事業

14.3%

41.8%

■ デジタルコンテンツ事業



■ 音楽映像事業

43.9%

2010年3月期
事業部門別
売上構成比
(%)





代表取締役社長
中山 晴喜

不採算分野の見直しを進め、成長分野へと経営収益ポートフォリオを再構築し、業績回復と高収

厳しい経営環境の中、経営効率の向上に取り組みましたが、デジタルコンテンツ事業の不振により損失計上を余儀なくされました。

当社を取り巻く環境は、CD・DVD市場が依然縮小傾向にある中、これまで拡大基調にあった有料音楽配信市場が前年比で横ばいに留まりました。また、ブルーレイの売上金額が引き続き伸長しましたが、DVD市場の縮小を補うには至らず、音楽・映像市場ともに前年を下回りました。

ゲーム市場においては、国内ハード市場が据え置き機の一巡等により前年比13.6%減となった他、特に海外において景気後退に伴う個人消費低迷の影響が顕著となり、ハード市場、ソフト市場ともに前年を下回りました。

このような環境下、当社では経営資源の集中を図りつつ、新たな収益の柱となる主力コンテンツの創出に向けた積極的な投資を進めるとともに、本社移転や組織合理化など経営効率の向上に取り組んでまいりました。しかしながら、デジタルコンテンツ

事業における販売不振、開発中止の判断や発売時期の見直し、コンテンツ資産の評価減を行ったこと等により、当期の業績は連結売上高82億84百万円(前期比18.3%減)、連結営業損失16億68百万円(前期営業損失12億38百万円)、連結経常損失17億25百万円(前期経常損失13億8百万円)、連結当期純損失16億23百万円(前期連結純損失12億21百万円)となりました。また、経営資源の集中と経営基盤の強化を目的として、当社が保有する英国の連結子会社 Rising Star Games Limited並びに株式会社デルファイサウンドの全株式を譲渡しました。

激しい市場の変化に柔軟に対応し、成長戦略を実行してまいります。

当社の事業領域であるエンターテインメントコンテンツ業界では、DVD市場の縮小、高速通信環境の普及やブルーレイの浸透、スマートフォン市場の成長など激しい変化が起こっており、これらの変化への柔軟な対応が求められています。この急激な変化の中での成長を実現するため、当社グループでは中期戦略の基本方針として、①ライブラリの拡充、

資源を大きくシフト。 益体質への転換を目指します。

②高収益体質への転換、③財務体質の強化 を掲げ、着実な成長を目指します。

各事業におきましては、事業の柱となる主力シリーズ作品を中心とした安定的な商品ポートフォリオにより展開しつつ、投資は絞り込みながらも引き続き新たなヒットコンテンツの創出に努めます。また、新たなメディア・プラットフォームへの展開を含め、それらのライブラリ作品を多角的に活用し、多様化するユーザーニーズを確実に捉え、収益機会を拡げてまいります。

特に、業績不振の主因となったデジタルコンテンツ事業につきましては、既に海外自社発売からの撤退など不採算分野の見直しを行い、その一方で新たな成長市場であるブラウザゲーム市場へ経営資源を大きくシフトするなど選択と集中を進めており、これまでの拡大戦略からの事業方針の転換により事業の黒字化を目指します。

これらの施策のもと、経営環境の変化に柔軟に対応しポートフォリオの転換を果たすことで本業における黒字化を実現させ、さらに、高収益体質への転換とキャッシュ・フロー重視の経営を徹底するこ

とで、財務基盤の強化に繋げてまいります。

**着実に収益を出せる体制へと転換し、
皆さまからのご期待に応えていきます。**

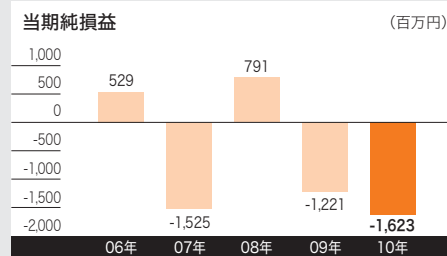
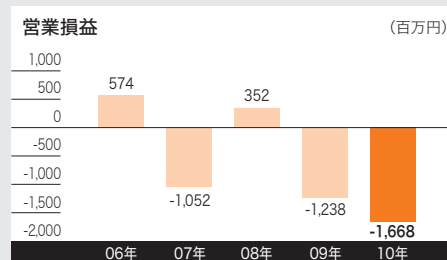
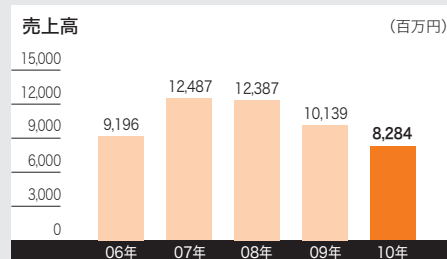
当期におきましては、2期連続の損失計上を余儀なくされたことから、誠に遺憾ながら配当を見送らせていただきました。この結果を踏まえ、これまで以上に全役職員の利益追求に対する徹底した意識改革に努め、経営効率の更なる向上と事業収益全体の底上げを図ってまいります。

また、これまでも本社移転や組織合理化など経営効率の向上に取り組み、一部においてはそれらの成果も得られていますが、更なる効率化を目指し引き続き全社一丸となって業績回復に努めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、さらなるご支援、ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

2010年6月

代表取締役社長 中山 晴喜



音楽映像事業

2011年3月期の注目作品

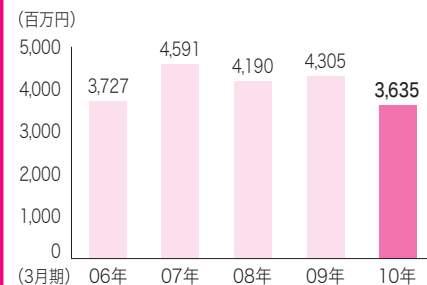


ハートキャッチ
プリキュア!



いちばんうしろの
大魔王

売上高推移



アニメーション受託制作の減少による減収影響も、 主力シリーズの貢献やコスト削減の成果により利益率向上

市場減退の中、主力シリーズの安定した実績とコスト削減の徹底により増益

音楽事業においては、「プリキュア」シリーズの企画音楽が好調に推移した他、ヴィジュアル系バンド「vistlip」等、専属アーティストの楽曲等を中心に商品を編成しました。

映像事業においては、前期より引き続き「家庭教師ヒットマンREBORN!」、「ミュージカル『テニスの王子様』」関連DVD等の映像商品化を行った他、新たに「フレッシュプリキュア!」、「真・恋姫十無双」等の映像商品化を行い、映像ソフト市場が落ち込む中でも、主力シリーズが好調に推移し業績の下支えとなりました。また、子会社におけるアニメーションの受託制作の減少があったものの、出資映画作品等の権利配分収入が好調に推移したこと、コンテンツ償却費・製造原価の圧縮や組織の効率化が進んだこと等により、利益率は向上しました。加えて、経営資源をより成長性の高い分野へと投下することを目的に、平成22年1月29日付で連結子会社デルファイサウンドの全株式を譲渡しました。

これらの結果、当期の業績は、連結売上高36億35百万円(前期比15.6%減)、連結営業利益5億5百万円(同7.7%増)となりました。

シリーズ展開による安定したポートフォリオのもと、変化するメディアへの対応と収益の多様化を推進

今後もCD・DVD市場の低迷が予想される中、当社では主力シリーズの継続的な展開により安定したポートフォリオを築くとともに、新たなシリーズ作品の発掘に取り組んでまいります。また、前期より開始したDVD・ブルーレイ同時発売等、新たなメディアへの対応を引き続き進めるとともに、視聴方法や販売チャンネルの多様化が進む中で、コンテンツの特性やユーザーニーズに沿った作品供給を行い、収益の多様化に努めます。

家庭教師ヒットマンREBORN!



人気シリーズ「家庭教師ヒットマンREBORN!」は、2009年10月で放送開始から4年目に突入し、依然高い人気を保っています。10年3月期にはシリーズ初のDVD-BOXを2タイトル発売し、受注も好調に推移しました。

映画プリキュアオールスターズDX

みんなともだち☆奇跡の全員大集合!



2009年3月に劇場公開され、当社では映画への出資及びDVDの発売を行いました。観客動員の好調を受けて2010年3月に劇場公開された第2弾についても、当社よりブルーレイ・DVDを発売する予定です。

真・恋姫十無双



PCゲームを原作としたアニメで、2008年に放送した第1期の好評を受け、2009年10月より第2期の放送を行いました。更に2010年4月からは第3期の放送が開始され、シリーズ作品として着実な人気を博しています。

デジタル コンテンツ事業

2011年3月期の注目作品

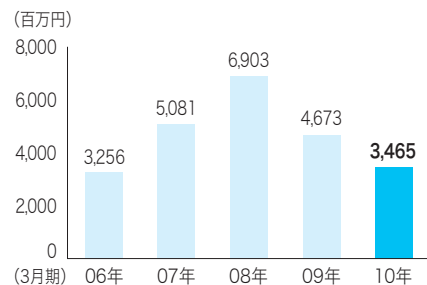


みんなの
牧場物語
(ブラウザゲーム)



Fate EXTRA
(PSP)

売上高推移



ブランド力の確立に向けて大型タイトルの編成を拡大した一方、 販売伸長に苦戦し収益を圧迫、事業戦略の大幅な転換へ着手

国内外において新作35タイトルを発売、 市場環境の変化を鑑みた販売計画の見直しにより減収、損失が拡大

当期においては、ワールドワイド向けのオリジナル新作「王様物語 (Wii)」、「朧村正 (Wii)」、「勇者30 (PSP)」を始め、国内20タイトル、欧州11タイトル、北米4タイトルの新作を発売しました。オリジナル新作について一定の作品評価は得られたものの、経済環境の悪化やゲーム市場の縮小及び寡占化が進む中、販売計画は未達に終わり収益を圧迫しました。また、このような環境の変化を鑑み編成方針の変更を行い、発売時期の見直しや開発中止の判断、コンテンツ資産の評価減を実施しました。加えて、平成22年1月29日付で英国子会社Rising Star Games Limitedの全株式を譲渡し、欧州市場における自社発売から撤退することを決定しました。

これらの結果、当期におけるデジタルコンテンツ事業の業績は、連結売上高34億65百万円(前期比25.8%減)、連結営業損失16億80百万円(前期は連結営業損失10億59百万円)となりました。

新たな収益源の確保を目指し、成長分野ブラウザゲーム市場へ経営資源を集中投下

海外事業におけるリスク低減に加え、国内の家庭用ゲーム機向けソフトについても、開発の絞り込みを行い、実績あるシリーズ作品を中心とした商品ポートフォリオとすることで、リスクを極小化し事業の黒字転換を目指します。また、経営資源の投下を大幅にシフトし、急速に市場を形成しつつあるブラウザゲーム市場への本格参入を果たし、新たな収益の柱の確立を目指してまいります。「牧場物語」のPCブラウザゲーム版「みんなの牧場物語」を始め、これまで蓄えた当社IP(知的財産)を最大限活用しつつ、強力なパートナー企業との連携によりリスクを低減し、確実な収益貢献を目指してまいります。

朧村正 (Wii)



妖刀を巡り繰り広げられる和風アクションRPGで、2009年4月に国内、9月に北米、11月に欧州で発売されました。また、ユーザーからの高い評価を得て、任天堂の「みんなの おすすめセレクション」にも選出されました。

ルーンファクトリー3 (ニンテンドーDS)



当社オリジナルシリーズ「ルーンファクトリー」のDS版第3弾として、2009年10月に国内で発売されました。牧場経営・冒険・キャラクターとの恋愛など自由気ままな生活が楽しめるファンタジー生活シミュレーションゲームです。

王様物語 (Wii)



プレイヤーが王様となり、国民たちを引き連れて自分の国を大きくしていく王国ワラワラRPG。海外市場をメインターゲットとした当社初のタイトルとして、2009年4月に欧州、7月に北米、9月に国内で発売されました。

舞台公演事業

2011年3月期の注目作品

ミュージカル『テニスの王子様』

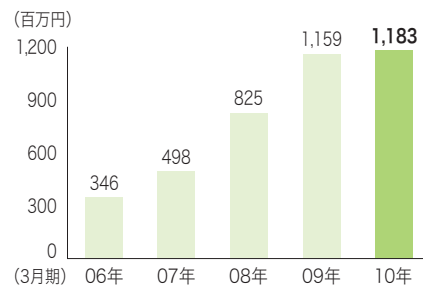
コンサート Dream Live 7th



マリア・マグダレーナ来日公演
『マグダラなマリア』

～マリアさんの夢は夜とかに開く！
魔患墮裸屋、ついに開店～

売上高推移



効率的な運営に注力した結果、利益水準の回復に成果。

主力コンテンツ「ミュージカル『テニスの王子様』」で年間約30万人を動員

「ミュージカル『テニスの王子様』」シリーズにおいては、前期末に公演した「The Treasure Match 四天宝寺 feat. 氷帝」の一部、平成21年5月に公演した「コンサート Dream Live 6th」、7月から公演した「The Final Match 立海 First feat. 四天宝寺」、12月から公演した「The Final Match 立海 Second feat. The Rivals」の一部となる全168公演分の実績を計上し、期中を通しては約30万人の動員を実現しました。その他、11月に公演した「『マグダラなマリア』～マリアさんは二度くらい死ぬ！オリエンタルサンシャイン急行殺人事件～」13公演分の実績を計上しました。

全195公演を計上した前期と比較して当期の計上は全181公演と減少しましたが、各公演の観客動員が順調に推移したことや効率的な運営を実現した結果、利益率は改善しました。

これらの結果、当期における舞台公演事業の業績は、連結売上高11億83百万円(前期比2.0%増)、連結営業利益93百万円(前期比55.3%増)となりました。

「ミュージカル『テニスの王子様』」が累計観客動員数100万人を突破、新たなシリーズ作品「マグダラなマリア」も順調に拡大

「ミュージカル『テニスの王子様』」は、平成22年5月に公演された「コンサート Dream Live 7th」の実績を受け、累計観客動員数が100万人を突破しました。また、これまでに2度の公演を行い、新たなシリーズ作品として定着した舞台「マグダラなマリア」は、平成22年8月に第3弾の公演を行う予定です。今後も、新たなシリーズ作品の創出に努めるとともに、ワンソース・マルチユース展開により収益機会を拡げ、事業間のシナジーを高めてまいります。

ミュージカル『テニスの王子様』

The Final Match 立海 Second feat. The Rivals



2009年12月～2010年3月にかけて、全国7都市で80公演を行いました。千秋楽公演では、全国の映画館でライブビューイング(同時生中継)を行い、公演とライブビューイング合計で約12万人の観客動員を記録しました。

マリア・マグダレーナ再来日公演『マグダラなマリア』

～マリアさんは二度くらい死ぬ！オリエンタルサンシャイン急行殺人事件～



2008年に初公演が行われ、好評を受けて2009年11月に東京・神戸で第2弾が公演されました。また、2010年8月には第3弾の公演も決定しており、当社の新たな舞台シリーズ作品として順調に拡大しています。

連結財務諸表(要約)

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

連結貸借対照表

科目	前期末 2009年3月31日現在	当期末 2010年3月31日現在
資産の部		
流動資産	5,870	3,889
現金及び預金	1,109	874
売掛金	1,243	786
映像コンテンツ	153	156
デジタルコンテンツ	2,555	1,539
その他	857	541
貸倒引当金	△47	△8
固定資産	860	823
有形固定資産	187	132
無形固定資産	150	52
投資その他の資産	522	638
資産合計	6,731	4,713
負債の部		
流動負債	5,431	4,447
支払手形及び買掛金	818	463
短期借入金	2,281	2,050
1年内返済予定の長期借入金	400	8
その他	1,930	1,926
固定負債	8	72
長期借入金	—	65
その他	8	6
負債合計	5,440	4,520
純資産の部		
株主資本		
資本金	878	1,128
資本剰余金	880	1,129
利益剰余金	△409	△2,033
自己株式	△27	△27
評価・換算差額等	△44	△4
少数株主持分	14	—
純資産合計	1,291	193
負債純資産合計	6,731	4,713

連結損益計算書

科目	前期 2008年4月1日～ 2009年3月31日	当期 2009年4月1日～ 2010年3月31日
売上高	10,139	8,284
売上原価	8,523	7,607
売上総利益	1,616	677
販売費及び一般管理費	2,854	2,345
営業損失(△)	△1,238	△1,668
営業外収益	4	4
営業外費用	74	61
経常損失(△)	△1,308	△1,725
特別利益	23	149
特別損失	104	57
税金等調整前当期純損失(△)	△1,389	△1,634
法人税等	△71	6
少数株主損失(△)	△96	△17
当期純損失(△)	△1,221	△1,623

連結キャッシュ・フロー計算書

科目	前期 2008年4月1日～ 2009年3月31日	当期 2009年4月1日～ 2010年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,038	△210
投資活動によるキャッシュ・フロー	△153	△22
財務活動によるキャッシュ・フロー	937	5
現金及び現金同等物に係る換算差額	28	△7
現金及び現金同等物の増加(減少△)額	△225	△234
現金及び現金同等物の期首残高	1,334	1,109
現金及び現金同等物の期末残高	1,109	874

株主優待のご案内

実施対象

2010年3月31日現在の株主名簿および実質株主名簿に記録された株主さま

1株～4株

所有株式1株～4株の株主さまに対して**1**～**3**より1商品を贈呈

5株～9株

所有株式5株～9株の株主さまに対して**1**～**7**より1商品を贈呈

10株～19株

所有株式10株～19株の株主さまに対して**1**～**12**より1商品を贈呈

20株～

所有株式20株以上の株主さまに対して**1**～**12**より2商品、または**13**か**14**を贈呈

所有株式1株以上の株主さま対象商品

1 CD
シングル



ハートキャッチプリキュア! 主題歌
「Alright!ハートキャッチプリキュア!」/
ハートキャッチ☆パラダイス(通常盤)

2 CD
シングル



中河内 雅貴
「走り出す時」
(通常盤)

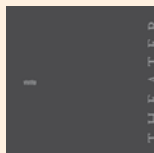
3 CD
シングル



古川 雄大
「カコノ空、未来ノボク」
(通常盤)

所有株式5株以上の株主さま対象商品

4 CD
アルバム



vistlip
「THEATER」
(通常盤)

5 CD
アルバム



フレッシュプリキュア!
「フレッシュプリキュア!
ボーカルベスト」

6 DVD



家庭教師ヒットマンREBORN!
「家庭教師ヒットマンREBORN!
キャラDVDリボカラコレクション
～最強の仲間たち～ collection1」

7 PSP
ゲームソフト



Valhalla Knights2
PSP The Best

所有株式10株以上の株主さま対象商品

8 DVD



家庭教師ヒットマンREBORN!
「家庭教師ヒットマンREBORN!
アルコパレーノ編 上巻」

9 DVD



フレッシュプリキュア!
「映画フレッシュプリキュア!
おもちゃの国は秘密がいっぱい!」

10 ニンテンドーDS
ゲームソフト



ルミナスアーク3アイズ

11 ニンテンドーDS
ゲームソフト



牧場物語 ふたごの村

12 PSP
ゲームソフトセット



「西村京太郎トラベルミステリー
悪逆の手動 東京～南紀白浜連続殺人事件」
&
「山村美紗サスペンス
京都鞍馬山荘殺人事件」

所有株式20株以上の株主さま対象商品

13 DVD



マリア・マグダレーナ来日公演
『マグダラなマリア』
～マリアさんの夢は夜とかに開く!
魔患壁裸屋、ついに開店～
ペアチケット

14

ミュージカル『テニスの王子様』
「ミュージカル『テニスの王子様』
The Final Match 立海 First feat.
四天宝寺 FINAL BOX 1」

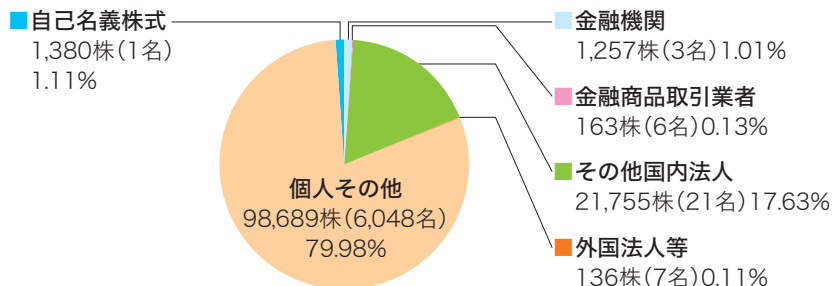
会社の状況

発行済株式の総数 123,380株
 株主総数 6,086名

大株主の状況(上位10位)

株主名	所有株式数の割合(%)
中山晴喜	43.96
株式会社アミューズキャピタルインベストメント	14.91
株式会社ポニーキャニオンエンタープライズ	1.29
株式会社マーベラスエンターテイメント(自己名義株式)	1.11
日本生命保険相互会社	0.90
松本慶明	0.73
株式会社ムービック	0.64
株式会社東北新社	0.64
青木利則	0.61
個人株主	0.56

株式所有状況



株主メモ

事業年度 毎年4月1日～3月31日

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 毎年3月31日開催 そのほか必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

株主確定日 毎年3月31日 なお、中間配当を実施するときの株主確定日は9月30日

公告方法 電子公告により行います。
 (URL: <http://www.mmv.co.jp>)
 但し、電子公告によることができない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号

同事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

郵便物送付先 〒168-8507
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 0120-288-324(フリーダイヤル)
 受付時間: 土・日・祝日を除く9:00～17:00

ホームページURL <http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou>

会社概要

会社名 株式会社マーベラスエンターテイメント
証券コード 7844
設立 1997年6月25日
資本金 1,128,472,136円
本社所在地 〒140-0002

東京都品川区東品川 4-12-8
品川シーサイドイーストタワー5階
TEL:03-5769-7447(代表)
FAX:03-5769-7448(代表)

事業内容 音楽・映像・ゲームソフト・
オンラインゲームの企画・制作・発売、
劇場演芸の興行ほか

従業員数 113名(連結) 68名(単体)(2010年3月31日現在)

連結子会社 株式会社アートランド
Marvelous Entertainment USA, Inc.

役員 代表取締役 中山 晴喜
常務取締役 松本 慶明
常務取締役 青木 利則
取締役 山角 信行
常勤監査役 舟越 肇
監査役 西村 勝彦
監査役 中陳 道夫

株式会社 マーベラスエンターテイメント


Marvelous Entertainment Inc.



この冊子は森林認証紙に
アメリカ大豆協会認定の
大豆油インキで印刷されています

ホームページのご案内

マーベラスエンターテイメントグループ
はホームページにて即時情報開示に努め
ています。ぜひご覧ください。

<http://www.mmv.co.jp>



企業モバイルサイトでも、イベントやリリー
ス情報などをご確認いただけます。

<http://mobile.mmv.co.jp>

